

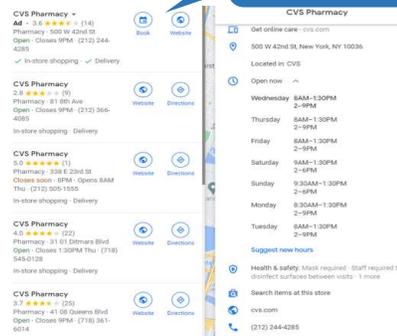
市販薬が購入できる主な薬局とスーパー

市販薬はアメリカの全米チェーンである薬局またはスーパー日用品店でも購入できます。

Google Mapで薬局はDrugstoreまたはPharmacyと入力、スーパーはGrocery storeまたは店舗名を入力し検索すると近くの店舗と営業時間が表示されます。



Google Mapに検索用語を入力



検索結果の店舗情報をクリックすると住所や営業時間など詳細をご確認いただけます。



シーブイエス



ウォルグリーンズ



ライトエイド



デュアンリード(ニューヨーク)



ウォルマート



ラルフス



ターゲット



アルバートソン



ヴォンズ(カリフォルニア州)



クロガー(中西部・南部)



パブリックス(南東部)



メイヤー(中西部)

*各店舗画像はGoogle Map検索より参照しております。地域、店舗によりロゴ、扱っている商品が異なることがあります。

市販薬 (OTC) について

市販薬は、患者さんが薬局で自由に購入することができます。医師に紹介された薬を、街の薬局で探してみてください。目的の薬が見つからない場合には、店員に尋ねてみてください。残念ながら、日本と違って、アメリカの薬剤師は市販薬についての説明をあまりしてくれません。市販薬は、専門的な知識がなくても、一般の人にも理解しやすい症状に対して投与されるものがほとんどです。アメリカ食品医薬品局 (FDA) が、これらの薬の安全性や有効性を厳重に審査しているので、説明書に従って使用していれば、薬の使用によりひどい副作用がでたりすることはほとんどありません。但し、アメリカの市販薬の説明書に書かれている用量は、アメリカ人の体格に合わせているので、体格の小さい日本人の方の場合には適切な量を主治医に決めてもらった方が良いでしょう。

実際に薬局で目的の市販薬を探する場合、類似の薬が多数あることに気づきます。これは、市販薬にブランド薬とジェネリック薬と呼ばれるものがあるためです。ブランド薬は、その薬をオリジナルに開発した製薬会社により発売されている薬です。ジェネリック薬は、ブランド薬の特許の期限が切れた後に、別の製薬会社により製造、販売されている薬です。製剤の性状が異なることがありますが、一般的には、成分名が同じであれば製造会社が変わっても、基本的に同じ薬と考えていいでしょう。通常、ジェネリック薬はブランド薬に比べ、その価格がかなり低く設定されています。

参照 : <http://www.kobayashi-naika.com/03.html> こばやしクリニック『医療情報』